

「夢」起業へのあこがれと実践

2007年6月8日

株式会社 フィット

代表取締役社長 藤原広光

まずは自己紹介



藤原 広光(ふじわら ひろみつ)

所 属 : 株式会社 フィット 代表取締役社長
生年月日 : 1974年8月27日
年 齢 : 32歳 (独身)
身長/体重 : 181cm / 70kg
趣 味 : フットサル
本 業 : システムエンジニア

最終学歴

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 ロボティクス講座(小笠原研究室) 博士前期課程卒業
< 専門 >

ロボカップ : ロボット工学 & 人工知能

- ・99'00'RoboCupジャパンオープン出場 準優勝
- ・99'RoboCup世界大会(in スtockホルム)出場 ベスト8
- ・00'RoboCup世界大会(in メルボルン)出場 予選落ち

< 研究テーマ >

- ・フィードバック誤差学習制御法のロボットマニピュレータへの適用とその拡張
- ・視覚移動ロボットの行動プログラミングのためのシミュレーションシステム開発

スキル

- ・XML / SGML / HTML / XSL / CSS
 - ・VC++ / VB++ / C / C++ / PHP / Java / VB・JavaScript / Fortrun / OpenGL
 - ・Flash / Dreamweaver / Fireworks / ビルダー / FrontPage
 - ・Illustrator / Photoshop
 - ・リフティング
- など



手作りサッカーロボット

起業への経緯

平成11年春 24歳(修士2年生)の時に突如ビジネスに目覚め、起業に憧れを持つ。

平成13年春 大学院を卒業後、就職をせずに起業を目指す。

↓
モデルスクールの設立。音楽プロダクションの立ち上げ手伝い。
イベント企画&運営。塾講師。家庭教師。

平成14年1月 父に誘われ有限会社フィットを設立。

↓
キーワード:XML、日本語組版、アプリケーションの開発。
営業するが、自分の無知さ、会社の知名度の無さ、力の無さを痛感。修行の日々。

平成16年春 京都大学病院関係のシステムを開発した事をきっかけに。

↓
キーワード:XMLを利用したワンソースマルチユースシステム。
開発案件が増え、営業からシステム設計、開発全ての工程を一人でこなし売上げを伸ばす。
その活動が評価され、セミナー講師やバナソニックの名刺を持たされたり売れっ子へ (笑)

平成18年1月 奈良先端大にシラバスシステムを導入。

平成18年4月 奈良先端大 大学発ベンチャー企業として入居。株式上場を志すようになる。

平成18年7月 資本金300万円の有限会社から資本金3000万円の株式会社フィットへ。代表取締役社長に就任。

平成18年10月 **平成18年池田銀行ニュービジネス助成金地域起こし大賞(300万円)を受賞**

現在 資本金4300万円。資本政策真っ只中。

父が働いていた会社が閉鎖。
事実上のリストラ。

夜は
塾講師&家庭教師
で生計を立てる。

実現性 = 社外評価 (1)



国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 大学発ベンチャー企業として入居

入居審査基準：株式上場を目指す事ができる技術力とビジネスプランを持ち合わせている企業であること。

この審査に合格し、2006年4月1日より奈良先端大に技術研究室を設置し、最先端の科学技術支援を受けることができる環境があります。

2006年7月24日 日本経済新聞朝刊11面に当該ビジネスプランが取り上げられる

日経新聞の取材記事の掲載：日経新聞は、他紙に比べ敷居が高いと言われており、原則上場企業しか取材記事が載らないと言われていた。

当社規模のベンチャー企業でこの取り上げられ方は異例であるという評価をベンチャーキャピタル及び銀行など数社から受ました。



実現性 = 社外評価 (2)

平成18年池田銀行ニュービジネス助成金地域起こし大賞(300万円)を受賞



藤原広光社長は、池田銀行が毎年行っているニュービジネス助成金に当社のビジネスプランを応募(7月末)しておりました。1次・2次の書類審査を通過し、9月28日池田銀行本店にて服部頭取、村上審査委員長以下15名の審査委員への最終選考プレゼンを行ってまいりました。

10月26日、池田銀行TOYROビジネスマッチングフェア(inマイドーム大阪)にて表彰式があり、見事、応募総数167件の頂点に輝き、平成18年池田銀行ニュービジネス助成金地域起こし大賞(300万円)を受賞しました。大変名誉ある賞を受賞させて頂き、この賞に恥じない様に事業を展開していきます。

(右から)
 服部盛隆頭取(池田銀行)
 藤原広光社長
 村上孝三審査委員長(大阪大学大学院教授)

2006年10月27日金曜日掲載
 日刊工業新聞

要性を備えた。関連は23日に「選抜の理解を得て1月中旬に選抜を公開したい」と発表。ただ、大阪のなかには1月中旬の再開に反対の声がある。

「地域起こし大賞」今年度はフィット。池田銀行は26日、ニュービジネス助成金制度に基づき今年度の「地域起こし大賞」(賞金300万円)にフィット(大阪府大東市)を選んだ。同日、マイドーム大阪(大阪市中区)で両銀行など関係機関が主催する「ニュービジネスマッチングフェア」の会場で行われた。

「地域起こし大賞」今年度はフィット。池田銀行は26日、ニュービジネス助成金制度に基づき今年度の「地域起こし大賞」(賞金300万円)にフィット(大阪府大東市)を選んだ。同日、マイドーム大阪(大阪市中区)で両銀行など関係機関が主催する「ニュービジネスマッチングフェア」の会場で行われた。

日本経済新聞
 10月27日
 金曜日

商談会を同時開催
 池田銀行と南都銀行は、大阪府で同時に商談会を開いた。池田銀行の会場には百十八の企業が、南都銀行には百十七の企業が参加。新技術や新製品を展示した。二十七日まで開催する。商談会の同時開催は今年で二回目。開会式後の記者会見で服部盛隆・池田頭取は来場者が増えるよう、参加者

3府県が足並み揃え(サミット)の関西誘導。都府は官民合同の開催地が...

実現性 = 社外評価 (3)

2007年5月3日 読売新聞朝刊 19面

読売新聞

発行所
読売新聞大阪本社
第19495号
〒530-8551
大阪市北区野崎町5-9
電話 (06) 6361-1111 (代)
http://www.yomiuri.co.jp/

2007年(平成19年) 5月3日 木曜日

フイット

文字や図版のレイアウトなど、印刷紙面を構成する「組版」ソフトの開発・販売などを手がける。インターネットで文章や写真を1タで受け取り、自動で編集するシステムを開発。独自の技術が評価されて、池田興行の「ニュービジネス助成金」制度の2006年度大賞を受賞した。藤原輝志会長(58)が、勤務

紙面自動編集システム



先日のソフト開発会社が廃業したのを機に01年に起業した。社長は長男の広光氏(32)「写真」が務める。輝志会長の経験に加え、奈良先端科学技術大学院大学で人工知能やロボット工学を学んだ広光社長の知識などが開発に生かされている。

組版は縦書き、横書き、

このシステムを生かし、個人が本を出版するビジネスに本腰を入れる戦略だ。商品マニュアルを簡単に作成できるソフトの開発にも力を入れる。今夏をめぐり東京に6人程度の開発者を置き、収益源に育てたい考えだ。

約3年後の株式上場を目標に掲げる。藤原社長は「個人が低価格で出版を楽しめる、そんな新しい文化を作り出したい」と話している。

【本社】大阪府大東市
【設立】2001年11月
【06年10月期決算】
売上高6300万円

【従業員】11人
【ホームページ】
http://www.fit2001.com

訂正 2頁の「関西か」
永大産業の会社概要の表に
「連続売上高」とあるのは
「連結売上高」でした。

何をしている会社？

Webと印刷の融合ソリューション (ワンソースマルチユースシステムの研究と開発)

出版ソリューション事業 (BtoC)

これまで個人出版は高価なものでしたので一般的ではありませんでした。
しかし、1冊2000円程度から出版が出来る出版システムをASPとして提供し、個人出版マーケットの拡大を目指します。



ブログ本



写真集



ドキュメント・DBソリューション事業 (BtoB)

マニュアルやカタログに代表される様に、情報をマルチメディア (特に印刷媒体・WEB) に展開する事が当たり前である近年、ドキュメント・DBの管理が複雑化しています。その編集作業をマンパワーによって行っているため、更新性の向上、コスト削減など課題は山積。しかし、当社のシステムがこれらを解決し、ASPとして提供します。



カタログ



辞書

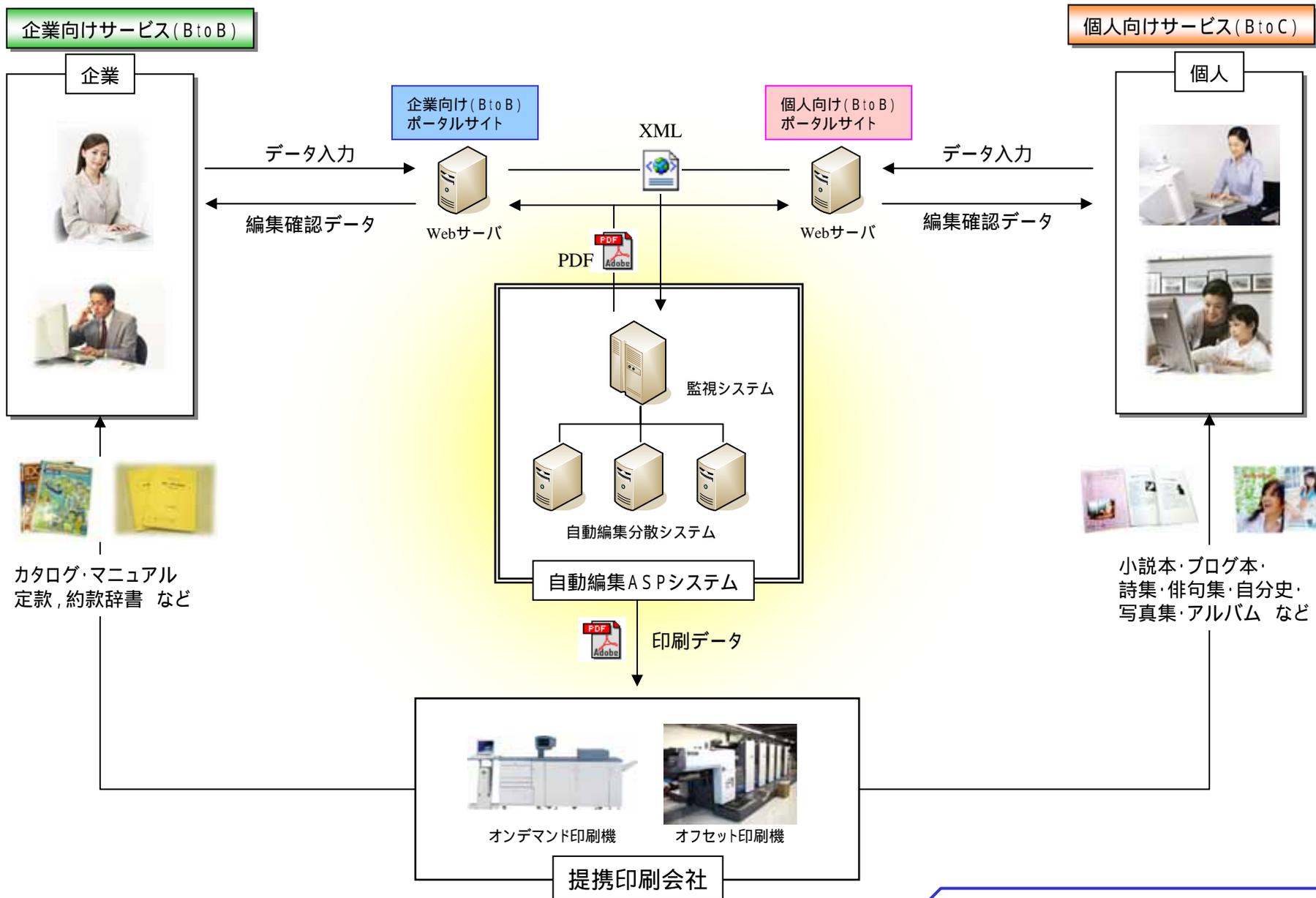


マニュアル

e-Learning事業 (BtoB)

近年e-Learningは、教育機関だけでなく、社員教育など一般企業でも注目されています。その中、e-Learningシステムは国内に数多く存在しているが、携帯電話に対応したe-Learningシステムは、まだ少ないです。他社との機能を比較しても当社のシステムはかなり先を走っています。それはe-Learningに乘せるコンテンツが印刷媒体と連動しているものです。このサービスをASPとして提供します。

ビジネスモデル



社是 / 企業理念

社是

美しい日本語

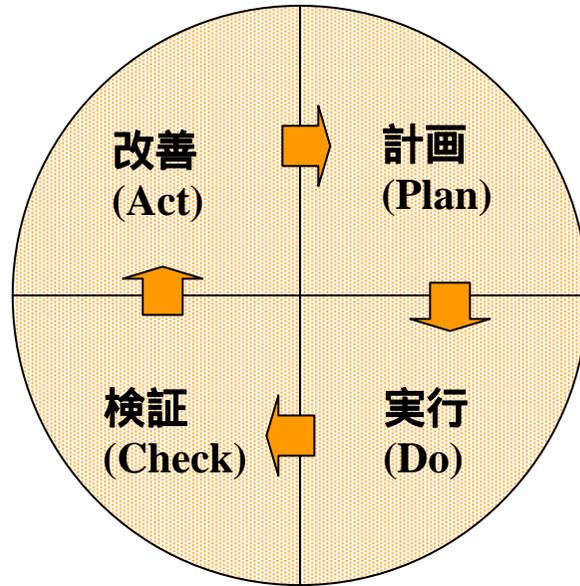
日本語文書を美しく表現することに貢献する企業

近年、印刷物は、コスト面で外資系メーカーのソフトウェアで編集されているものが大半です。しかし、日本語は世界でまれにみる特殊な言語であり、昔から「日本語組版」と呼ばれる特殊な編集ルールが存在しています。

当社は、コスト削減するだけでなく、美しい日本語文書を守る事を使命とし、この日本語組版ルールに従った日本語を美しく表現する企業である事を宣言します。

- 一. 我々は、企業向けサービス(BtoB)として、最新のIT技術によってデータをマルチメディアへの展開する際に発生する編集コストを美しい日本語が損なうことなく削減するソリューションを研究・開発し情報化社会に貢献します。
- 一. 我々は個人向けサービス(BtoC)として、美しい日本語を継承しつつ出版コストを劇的に削減するサービスを展開し、一般の個人が出版を楽しむという新たな価値を創造していきます。

大切にしたい事



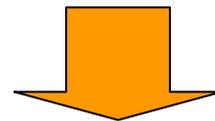
PDCAサイクル

研究課題

人生設計(就職活動)

ビジネス

ISOの基盤 など



努力する / 人脈を持つ / 責任を持つ

人生設計と直近計画

人生設計

20歳

30歳

40歳

50歳

60歳



直近10ヵ年計画

歳

歳

歳

歳

歳

歳

歳

歳

歳



人生設計と直近計画(32歳)

人生設計

20歳

30歳

40歳

50歳

60歳

- ・株式上場会社社長
- ・余力(趣味)でロボットの会社を設立
- ・結婚し子供3人

- ・高層ビルを建てる(オーナー)
- ・エンターテインメントロボットでビジネス

- ・孫に囲まれ幸せな老後

直近10ヵ年計画

32歳

33歳

34歳

35歳

36歳

37歳

38歳

39歳

40歳

- ・年商3億円企業を目指す

- ・経常利益1億円企業を目指す

- ・株式会社フィットをヘラクレスに上場させる

- ・株式会社フィットを東証に上場させる

- ・余力(趣味)でロボットの会社を設立

メールアドレス

藤原広光直通

h-fujiwara@fit2001.com